

令和8年8月4日
独立行政法人酒類総合研究所

ブドウ品種名「竜眼」が国際ブドウ・ワイン機構のリストに掲載されました

EU 諸国へ輸出・販売するワインのラベルにブドウ品種を表示するためには、ブドウ品種名が国際ブドウ・ワイン機構（International Organisation of Vine and Wine、以下、「OIV」という。）等、国際機関のリストに掲載されている必要があります。

当研究所は、OIV への品種掲載申請業務を行っており、長野県ワイン協会からブドウ品種「竜眼」についての依頼を受け、OIV への申請を行ってありましたところ、今般、OIV のリストに掲載されました。

<https://www.oiv.int/what-we-do/viticulture-database-report?oiv=>

（OIV トップ< <http://www.oiv.int/>> → Data → Country Profile）

【掲載名】 Ryugan

【参考】

- ・「竜眼」は、長野県を中心に古くから栽培されてきた白ブドウ品種です。
- ・現在、OIV のリストに掲載されている日本のワイン用ブドウ品種名は他に「甲州」、「マスカット・ベリーA」及び「山幸」があり、今回の掲載で4品種となりました。

【本ニュースリリースに関するお問い合わせ先】

独立行政法人酒類総合研究所
業務統括部門

TEL：082-420-0800（01＃）

FAX：082-420-0818

E-mail：info@nrib.go.jp